

新「大官法」制定の為の相手斗争委員会に結集せよ！

文部省と大学当局の一體化したスト破壊策動粉碎＝

教育大のすべての学友諸君！
本日斗争委に結集し、更なるストの進化をはからんとしている文学部のすべての学友諸君！
我々はすでに一ヶ月を超過し、二ヶ月に及ぼうとしていゝメストライキ斗争にもかかわらず、今だスローガンの一つも勝ち取るに至っていない。
しかし、この夏休みという曲じく状況の下におけるビケット、泣いたり笑み、理説武装、クラスの再組織化に、勝利への裏腹が内包されているのである。豈圖、一部の学友に於ける本館封鎖への敵対、やおやまなスト破壊策動があつた。ハ四月十三日には三輪淳長名による文書が予定され、ハ五月と推定されるが詳しいことはわかっていない。

今回の文教委調査が持つ意味はオーニー所長した大学当局によるスト破壊策動の一環としてあることに注目しなづ。既往年の御怒済派しにシテは運び合なが強固なベリケードを纏め抜けている我々の斗争を、大学当局の文部省と結論することによって殺戮せんとしているのである。私服舊官の同行等による口実をチッソあげとくとしているのである。オーニーには、ハ月八日参議院において發表された「大學特別法」の制定への布石としてあることをみなければならぬ。即ちにがへことは、大學に付ける窮屈な教員待遇と職務廃止を実現するには、この方

斗に地委の解釈保証を以て六月に押収し決定を撤回せしと云ふ総括を追求

秋からの斗争の強烈な展開をめぐらし、これまでの斗争の中間総括をめぐらし、調査員の確保につとめてある。現在、一部でむくろまれて居る、調査員が含まれていて、それが強烈になつてゐる。筑波調査員が含まれていて、これが強烈になつてゐる。筑波研究園都市建設の実験化へすでに七〇%以上の土地確保、残りも時間の問題、建設の開始にあつて、移転推進派はさもざまな策略をめぐらし、調査員の確保につとめるであろう。現在一部でむくろまれて居る、調査員計上の一年画凍結は、学内の「深出し」を拾收しつつ移転を実験化していこうとする意志に他ならない。調査員計上を支えているもの、調査員によつて為政の現実化をなすうとしているのが他ならぬマスター・アラン委員会であることをみると、我々は実現していくことの実践的な解明である。オーニーには如何なる仕事の内実を形成するのかといふ点である。オーニーでは自主性の意義があり鮮明にされる必要がある。

ハ四月上旬に集中化されることが予想されているのである。更に「大官法」の長期化した大学への援助金の給与の停止、学園の封鎖による、ヒロに向けてそれは「より一層強化されていくであらう。我々はこれに全面的に対決しなければならない。それは筑波斗争の内実性、大衆性を獲得しきりに学生調査会に結集せよ、効果を勝ちとり

大学上層部に集中化されることが予想されているのである。更に「大官法」の新たな形態にむけられ、それは筑波斗争の内実性、大衆性を獲得しきりに学生調査会に結集せよ、効果を勝ちとり

大学上層部に集中化されることが予想されているのである。更に「大官法」の長期化した大学への援助金の給与の停止、学園の封鎖による、ヒロに向けてそれは「より一層強化されていくであらう。我々はこれに全面的に対決しなければならない。それは筑波斗争の内実性、大衆性を獲得しきりに学生調査会に結集せよ、効果を勝ちとり

大学上層部に集中化されることが予想されているのである。更に「大官法」の長期化した大学への援助金の給与の停止、学園の封鎖による、ヒロに向けてそれは「より一層強化されていくであらう。我々はこれに全面的に対決しなければならない。それは筑波斗争の内実性、大衆性を獲得しきりに学生調査会に結集せよ、効果を勝ちとり